

スタートアップ企業の成長支援について

【担当省庁】内閣官房、内閣府、文部科学省、経済産業省

革新的な技術で世界が直面する課題の解決を図るとともに、新産業創出により我が国の経済成長を実現するスタートアップの創出・成長を加速するため、次期「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」における現行拠点都市の再選定と、集中的な支援の継続をお願いしたい。

特に、京都が強みを有するディープテック分野で世界的なスタートアップ・エコシステムを構築するため、研究機関の集積や国際的知名度を活かしてモデル的に推進する以下の取組への国の主体的な参画及び財政的支援をお願いしたい。

京都府・京都市共同提案

- ディープテック企業の創出・成長を加速する、世界的なインキュベーターの誘致とインキュベーション施設の整備
- 長期かつ大型な資金調達を実現するため、対日投資意欲のある海外投資家等の開拓・招聘
- 世界に先行して実施する地域での実証や公共調達等
- 京阪神全域での国際的オープンイノベーションを促進するため、大阪・関西万博に係る経済ミッションの周辺企業視察推進

【現状・課題等】

- 「統合イノベーション戦略 2024」（令和6年6月4日、閣議決定）において、スタートアップ・エコシステム拠点都市のエリア拡大を検討する旨示されており、現行エリアへの集中支援が薄まる懸念がある。
- 「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画 2024 改訂版」（令和6年6月21日、経済財政諮問会議）において、デジタル田園都市国家構想交付金の採択審査時にスタートアップに係る事業に加点措置等を講じる旨記載がされたが、予算枠や拠点都市優先採択など実効性のある対応は示されていない。
- JST「大学発新産業創出基金事業」等によるGAPファンド事業採択者の起業率が低く、研究シーズの事業化支援の体制強化（世界的なインキュベーターや、「ベンチャークリエーション」（※）の実績を持つベンチャーキャピタルの誘致等）が必須。合わせて、府内のディープテック・スタートアップ向けインキュベーション施設は常時満室に近く、受け皿整備を早急に進める必要がある。
※ベンチャーキャピタル自らが研究者を多数雇い、研究シーズの用途と実現性に係る仮説検証をした上で、スタートアップの設立を支援する取組

京 都 府 の担当課	商工労働観光部 産業振興課(075-414-4852)
---------------	-----------------------------

【国の事業等】

■概算要求

〔内閣府〕

- ▶ デジタル田園都市国家構想交付金 1,200 億円(うち重点政策推進枠 300 億円)
- ▶ グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の推進 1.5 億円

R4 2 次補正(文科省) 75 億円(全額基金※)、(内閣府) 9 億円

R5 1 次補正(文科省) 581 億円(うち基金※ 570 億円)

※先端国際共同研究推進基金(グローバル・スタートアップ・キャンパス構想先行国際共同研究事業充当分)。事業期間は R9 年度まで(年平均数百億円)。

〔経済産業省〕

- ▶ 対日投資促進(独立行政法人日本貿易振興機構運営費交付金 309 億円の内数)

〔外務省〕

- ▶ 2025 年万博賓客招聘・接遇等経費 27 億円

■統合イノベーション戦略 2024(令和6年6月4日、閣議決定)

3. 着実に推進する3つの基軸

(3) イノベーション・エコシステムの形成

②都市や地域、大学、スタートアップ等によるエコシステムの形成

(スタートアップ・エコシステム拠点都市に対する支援)

- ・(略) 各拠点都市コンソーシアムの構成員・エリアの拡大とグローバル化、大企業との共創促進等を盛り込んだ次期拠点都市の在り方を検討する。(略)

■新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画 2024 年改訂版

(令和6年6月21日、経済財政諮問会議決定)

IV. 企業の参入・退出の円滑化を通じた産業の革新

1. スタートアップ育成5か年計画の実行

(2) 人材・ネットワークの構築

⑧地方でのスタートアップ・エコシステムの強化

(略) デジタル田園都市国家構想交付金により、地方公共団体が実施するスタートアップの育成施策を重点的に支援するため、同交付金の採択審査時にスタートアップに係る事業に加点措置を行う等の措置を講じる。(略)

【京都府の取組】

■グローバル・スタートアップ・エコシステム構築事業

(令和6年度予算 128 百万円)

- ▶ オープンイノベーションの基盤となる外国人起業家等が集積するダイバーシティの推進と世界レベルの海外進出推進環境の整備により、グローバル・スタートアップ・エコシステムを構築

■起業するなら京都・プロジェクト推進事業 (令和6年度予算 140 百万円)

- ▶ スタートアップ創出から成長発展までステージに応じた支援を、国や京阪神で連携しながらオール京都で体系的に実施
- ▶ 世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成計画(令和2～6年度)